

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析(松江市全体～中学校・義務教育学校後期課程)

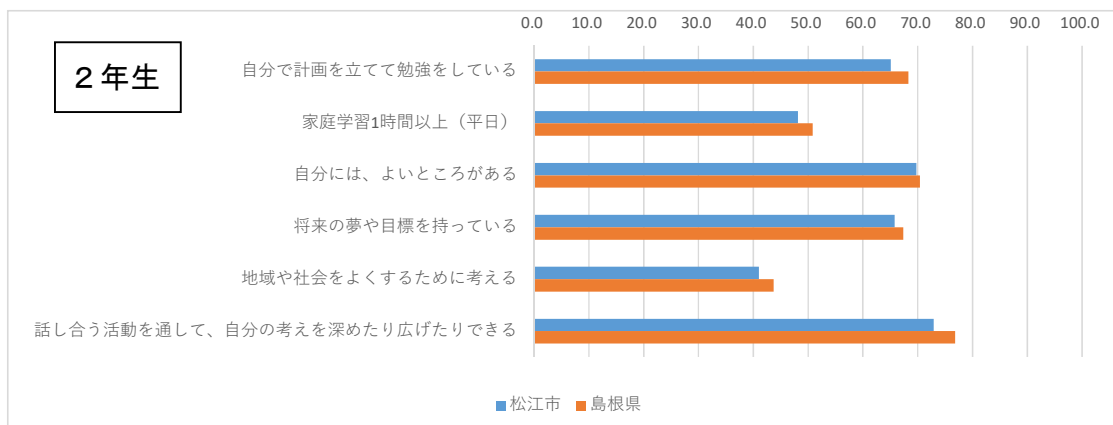
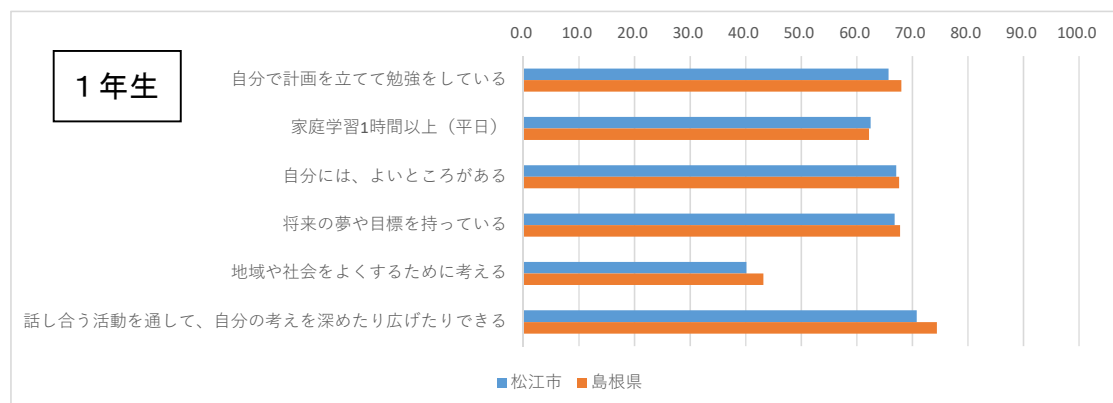
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

1 年 国 語	○「読むこと」において、説明文の内容について叙述をもとに捉えること。 ●「書くこと」において、条件に沿って書くことのできている生徒は半数いるが、無答率が3割あるなど自分の考えを記述することに課題がある。	2 年 国 語	○「我が国の言語文化に関する事項」において、歴史的仮名遣いや故事成語について理解している。 ●「書くこと」において、自分の考えを明確にして書くことや、条件に従って文章を書くことに課題がある。記述問題の中には、無答率が3割以上となっているものがある。
1 年 数 学	○「正の数負の数」の基本的な計算ができる。 ○「比例反比例」の基本的な問題を解くことができる。 ●「平面図形」で記号を使って関係性を表すこと。 ●問題文を読み取り、既習事項を用いながら解決していくこと。	2 年 数 学	○「連立方程式」の基本的な問題を解くことができる。 ○「図形の証明」で仮定の示す内容や三角形の合同条件について概ね理解している。 ●関数を用いて文章題の答えを導き出す問題に課題。 ●事象に即して解釈し数学的に説明をする問題に課題。
1 年 英 語	○簡単な英語を聞いて、内容を理解すること。 ○基本的な語順や文法を理解し、正しい英文を書くこと。 ●聞いたり読んだりした内容について、適切に応答したり書いたりすること。 ●話の流れや自分の伝えたいことに沿った内容を、既習の表現や語彙を使って伝えたいことを書くこと。	2 年 英 語	○簡単な英語を聞いて、内容を理解すること。 ○基本的な語彙や文法を理解し、正しく読み取ること。 ●聞いたり読んだりした内容について、適切に応答したり書いたりすること。 ●場面に合う英文や自分の経験を伝える英文を既習の表現や語彙を使って伝えたいことを書くこと。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

1 年	○勉強に辞書、参考書、パソコン等を使っている生徒が半数程度おり、学習での参考図書やICTの活用が身に付いてきている。 ●家庭において7割近くの生徒が、平日スマートフォンを1時間以上使用しており、家庭学習に影響している可能性がある。	2 年	○勉強に、パソコンを利用したり参考書や問題集を使ったりしている生徒が半数から6割近くおり、ICTの活用や資料の活用が身に付いてきている。 ●家庭において4割以上の生徒が平日1時間以上テレビを視聴し、7割以上の生徒が平日スマートフォンを1時間以上使用しており、家庭学習への影響が考えられる。
--------	--	--------	---

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 1年生 1493 名 2年生 1578 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。